



関中学校だより

第11号 令和8年3月16日

ホームページアドレス <http://www.seki-j-nerima-tky.ed.jp/>

知恵について

校長 堤 智一

先日、本校では不審者の侵入を想定した訓練を行いました。訓練という言葉を知ると、「万が一のときの備え」と考える人が多いかもしれません。しかし私は、訓練とは「人間の知恵」そのものだと思っています。

不審者対応の訓練は、かつて学校で起きた痛ましい事件をきっかけに、全国の学校で行われるようになりました。また、東日本大震災を契機として、津波の被害が想定される地域では高台への避難訓練が、都内の臨海部などでは校舎屋上への避難訓練が取り入れられるようになりました。

避難訓練は昔からずっとあったものですが、このように時代とともに形を変えながら進化してきました。その背景にあるのは、人間が持つ「知恵」です。過去の出来事を、未来の命を守る知恵に変える。実際に同じ経験をしなくても、命を守る行動を身に付けることができます。そこに人間の知恵があります。今の技術では地震をなくすことはできません。しかし、備えることはできるのです。私たちにできることは、備えることなのです。「備えは経験を超える」この言葉を改めて意識しました。

訓練という観点で見れば、学校生活には他にも多くの「訓練」があります。部活動の練習試合もその一つであり、高校入試に向けた模擬試験もまた、本番に備えるための大切な訓練と言えるでしょう。本番で力を発揮するために行う準備であるという点では、どちらも同じ意味を持っており、災害への備えとも通じる考え方でもあります。だからこそ、一つ一つに真剣に取り組んでほしいという話を訓練後の講話でいたしました。

特に今、三年生は高校入試という大きな本番を終え、吉報が次々に届いています。日々の授業、家庭学習、そして模擬試験などを通して、自分の力を確かめながら準備を重ねてきた成果が、今まさに結実しています。本番では、これまで積み重ねてきた努力や経験が発揮されたことでしょう。これから始まる新しい生活において、関中学校で学んだことを胸に、自信をもって自分の足で前進してください。

学校では、教科の学習を中心としながら、このような訓練的な活動も大切に、意図的、計画的に実施しています。本番の場面で力を発揮できるようにするためです。そして、災害が起きたときにも、自分の命を守り（自助）、周囲と助け合いながら行動し（共助）、日常を回復し、復興する（公助）力を育てたいと考えています。

東日本大震災から十五年、そして高校入試をまさに終えた今、学校の役割について改めて考えています。知識を学ぶだけでなく、いざというときに自ら判断し行動できる力を育てること。それもまた、学校教育の大切な使命であると感じています。

本年度も保護者の皆様、地域の皆様には大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。引き続き、本校の教育活動への御理解と御協力をお願いいたします。

いのちの授業(2/17)

練馬区では、区立全中学校の2年生に対し、助産師の先生による命の授業を実施しています。中学2年生という発達の段階を考慮し、生命の安全教育を中心に行われています。テーマは「自分を守る行動を学ぶ」です。

「生命の誕生」という人生のスタートに立ち会う助産師さんだからこそ伝えられる、命の大切さについての講義でした。自分の誕生や他者の誕生、そして生まれてから生きていくことについて考え、一人一人が自分なりの考えをもち、お互いの命を尊重する実践的な態度を学ぶ機会となりました。

ピンクシャツデー(2/18)

本校では、道徳の実践としてピンクシャツデーにちなんだ人権教育を実施しています。ピンクシャツデーは、いじめ反対の意思を示す国際的な取組で、カナダの高校生の行動をきっかけに始まりました。

当日は弁護士の方をお招きし、生徒会役員とのディスカッションを行いました。感染症対策のためオンライン配信による取組となりましたが、生徒の皆さんは画面に注目し、自分事としてとらえている姿が印象的でした。

講師を務めていただいた弁護士の方からは、「生徒の顔が直接見えなかったのは残念でした。次回は生徒の皆さんの顔を見ながらお話してできることを願っています」と温かい言葉をいただきました。

学習発表会(3/7)

学習発表会が行われました。目的は、①生徒の日頃の学習活動の成果を発表すること、②展示作品を鑑賞し、楽しむとともに望ましい鑑賞態度を養うことです。一年間の学びの総まとめとして、互いの作品を鑑賞しました。学校教育では、「インプット」と「アウトプット」という言葉を用いることがあります。これは、身に付けた知識や技能をもとに思考し、判断し、表現するという一連の学びの流れを重視したものです。展示された作品には、生徒一人一人の学びや工夫がよく表れていました。

当日は、ご来場いただいた方々に展示作品の解説や授業の様子を紹介するプレゼンター役の生徒も活躍し、それぞれ工夫を凝らして展示を紹介していました。ご来場いただいた皆様、また感想をお寄せいただいた皆様、ありがとうございました。

3年校外学習(3/12)

3年生は校外学習として「ムーミンバレーパーク」に行きました。そこでは、アスレチックのように全身を使って遊ぶ「ファンモックアトラクション」と、英語教育プログラム「MOOMINGLISH」を用いたペアワークを行いました。英語によるコミュニケーションは、1学年の「イングリッシュキャンプ」で体験している生徒も多く、中学校最後の表現活動として楽しく取り組んでいました。

これから3年生は、いよいよ迫った卒業証書授与式に向けて、気持ちを整え、式に臨むこととなります。3年生の保護者の皆様にはすでにご案内したところではございますが、多くの保護者の皆様のご参列をお待ち申し上げております。

※各行事の詳しい様子は学校HPをご覧ください。